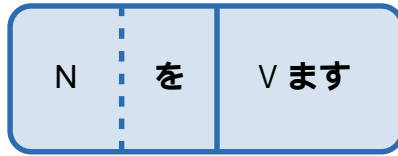


助-08

を(対象)



N : Vの動作の対象

基 本

例 文

- ① わたしはハンバーガー^たを食べます。
- ② 田中^{たなか}さんはコーラ^のを飲みます。
- ③ CD^{シーディー}を買^かいます。
- ④ 切手^{きって}を3枚^{まい}買^かいます。
- ⑤ A: 何^{なに}を^た食べますか。
B: サンドイッチ^たを食べます。
- ⑥ A: あした映画^{えいが}を見^みますか。
B: いいえ、見^みません。

解 説

- A. 「を」は、「買^かいます」「飲^のみます」「食^たべます」「見^みます」などの動作を表す動詞といっしょに
使^{つか}い、Nが動作の対象^{どうさ たいしょう}であることを示^{しめ}す。(例文①～⑥)
- B. 「を」は「オ」^{はつおん}と発音する。

先生へ

「を」は助詞。

「Nする」(する動詞)の場合は、「を」を伴う名詞が同じ文の中にないとき、「Nをする」とすることもできる。日本語能力試験4級相当の「する動詞」は以下の通り。

散歩する、勉強する、洗濯する、掃除する、練習する、結婚する、旅行する

ただ つか かた 正しい使い方 ()	まちが つか かた 間違った使い方 (×)
せんたく シャツを洗濯する シャツの洗濯をする	せんたく シャツを洗濯をする
にほんご べんきょう 日本語を勉強する 日本語の勉強をする	にほんご べんきょう 日本語を勉強をする
こうえん さんぽ 公園を散歩する 公園で散歩をする	こうえん さんぽ 公園を散歩をする

「Nをください」の「を」は「を(対象)」(p.34参照)。

例 このケーキを三つください。

【関連項目】

- 助-19 を(起点)
- 助-20 を(経路)

【「れんしゅう編」の練習】

- 3-2 何本・いくつ
- 3-3 ハンバーガーを食べます
- 3-4 ハンバーガーの店